

ポプラ夏

岡崎平和学園
後援会協賛
H21. 7. 31
NO. 358

5・6・7月も多くの方にご支援いただき、様々な体験をしました！！

●トヨタSX会の清掃 (5月9日)

トヨタSX会の方たちのおかげで、学園がきれいによみがえりました！！本当にありがとうございました。



●小学校の運動会 (5月30日)



かけこ、がんばったよ 陽



きまった！？ みきや



●ドッジボール大会 (6月7日)

子ども会のみなさん、桜ライオンズのみなさん、ボランティアのみなさん、地域のみなさん、親御さんとのみなさんとも楽しくそして真剣にドッジボールに熱中しました。太陽のもとでみんなと食べたお昼ご飯、とてもおいしかったです。



●ヤマヒロ水産慰問、マグロの解体ショー (6月22日)



あんな大きなマグロを目の前に、びっくりしました。鉄火丼、お寿司と本当にご馳走でした。マグロの解体ショーもドキドキしました。そして、実際に触ってみて、魚の感触を感じる事ができました。ヤマヒロ水産の皆様、本当にありがとうございました



●SDC スクエアダンス (7月11日)

みんなと踊れて楽しかったよ。 しょう



スクエアダンスはむずかしいです。 りゅう



楽しい時間をありがとうございます。多大な後援会のご支援ありがとうございました。

●上郷工場夏祭り (7月18日)

今年はソフトボール大会を実施していただくなどたくさんの思い出をありがとうございました。こどもたちは本当に良い笑顔をしていました。



●福祉の村 夏祭り (7月25日)



太鼓をたたきました。
おもしろかったです。
とも



子どもたちは福祉の
夏祭りを毎年楽しみに
しています。



○園内研修 (全職員参加) 7月14日

一性の健康教育— 講師 助産師 性の健康教育ファシリテーター 斉藤美紀氏

施設だけに限らず、社会の現状として性的問題は大きくなっています。園内研修で性的問題をもう一度見直し、性的問題に対して適切な対応を学ぶことを目的に実施しました。



性の健康教育の目的
性的に、健康で安全な人生を送るために必要な科学的で正確な知識の提供

8月28日
性の健康教育の子どもを対象にした勉強会を実施予定

保護者の方々へ

施設と子どもと保護者とのよりよい関係作りを目指し、以下のことを実施しています。

- ・今年度の部屋名と担当者名の連絡
- ・運営計画の配布 (基本方針、養護の目標、職員の目標、年間事業計画等の記載)
- ・施設の向上・改善のためにアンケートを実施しています。
 - ① 基本方針について
 - ② お子さんの生活について
 - ③ 職員の対応について
 - ④ お子さんとの面会・外泊・帰省について
- ・定額給付金の取り扱いについてのご承諾

プラスα (アルファ) の力を

園庭を囲む満開の桜に迎えられて始まった平成21年度も1/3を終えます。樹木の緑も濃さを増し、栗の木の葉陰に隠れていた小さな実もその存在をアピールするかにイガグリ頭をのぞかせ、秋の豊作を予感させます。

こうした自然の営みに合わせ、70余名の園児たちもこの4か月の間に、その差はあるけれど成長した姿をみせます。幼稚園・学校に通うお兄さん、お姉さんの頑張り負けずに、2歳児さんたちも「いただきます」「ごちそうさまでした」はもちろん、自分の食器は自分で洗い場に返すことができるなど集団生活のルールも徐々に身につけつつあります。

一方、各種のボランティアの方たちや地域の子ども会のお父さんお母さんたちのご支援は子どもたちの心に潤いと活力を与えていただきました。また、お姿を通して伝えていただくメッセージが、自立を目指す子どもたちの心に届いて欲しいと念じています。

さて、羨や美しい心は、一回教えたからすぐに身につくものではないことは、誰も経験済みですが、大人がつい根気負けしてしまうことが多いですね。当園の子どもたちの生活ぶりを見ても、成長したとはいえ、少なからず自らを反省させられる場面に出会います。こうしたことを念頭に入れ、この夏休みはプラスαの力をつけて欲しいと願っています。また、長期の休みならではの心に残る楽しい催しも企画していきたいと考えています。

岡崎平和学園 園長 上川清玄

平成20年度 決算報告

●平成20年度決算報告(抜粋)

(単位 千円)

科目	合計	本部	施設
措置費収入	204,328		204,328
経常経費補助金収入	13,209		13,209
寄付金収入	1,698	605	1,093
雑収入	4,764		4,764
受取利息収入	273	5	268
借入金元金利息補助金収入	1,998		1,998
国庫補助金等特別積立金取崩額	2,350		2,350
事業活動収入計	228,620	610	228,010
人件費支出	144,096		144,096
事務費支出	15,319	190	15,129
事業費支出	54,692		54,692
減価償却費	9,191		9,191
借入金利息支出	632		632
引当金繰入	1,428		1,428
事業活動支出計	225,358	190	225,168
活動収支差額	3,262	420	2,842